

## 第 45 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 3 年 5 月 18 日（火）午後 6 時 30 分から午後 6 時 45 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、舟本副知事、企画理事兼商工労働観光部長、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、京都府議会事務局次長、教育長、警察本部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

### 4 議事録

#### 【危機管理監】

- ・ 京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・ 全国的に感染拡大が続く中、本日は京都府の最近の感染状況を踏まえ、今後の対応について、御協議いただくこととしております。
- ・ それでは西脇知事に会議の進行をお願いいたします。

#### 【知 事】

- ・ この間、昼夜を分かたず医療現場の第一線で御奮闘いただいております医療従事者の皆様には、心から感謝を申し上げたいと思っております。
- ・ また、緊急事態宣言の中で、外出、移動自粛、営業時間短縮要請など、府民の皆様、事業者の皆様にも、本当に大きな御負担をおかけしているところで、これまでの多大なる御協力に対しても、深く感謝を申し上げたいと思っております。
- ・ 皆様の努力によって、一定の成果も出ておりますが、本日の京都府内の新規の感染者数は 106 人、7 日間の移動平均は 136.7 人、直近一週間をとっても 1.11 倍です。
- ・ 5 月 15 日には、7 日間の平均が 139.7 人と、過去最高の更新をしており、高止まりの傾向だと考えております。
- ・ ゴールデンウィークの影響もありますが、いずれにしても、予断を許さない状況であり、感染者数の高止まりが医療現場に対しても、大きな負荷をかけている状況です。
- ・ 本日は最近の感染状況、専門家会議の御意見も踏まえながら、今後の対応について議論していただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。
- ・ まずは最近の感染状況等について、健康福祉部長から報告をお願いします。

#### 【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

**【知 事】**

- ・ 続きまして、京都府における緊急事態措置の改定について、危機管理監から事務局案の説明をお願いいたします。

**【危機管理監】**

※資料 2 に基づき説明

**【知 事】**

- ・ 医療提供体制の拡充及びワクチン接種については健康福祉部長から、府民の皆様、事業者の皆様への呼びかけについては危機管理監から、それぞれ御説明をお願いいたします。

**【健康福祉部長】**

※資料 3 に基づき説明

**【危機管理監】**

※資料 4 に基づき説明

**【知 事】**

- ・ ここまでの報告について、専門家会議の松井議長から御助言をよろしくお願ひしたいと思います。

**【専門家会議議長】**

- ・ 御報告にありましたように、なかなか感染者数が減らない状況が続いております。
- ・ それに伴い、重症者も増えて、病床の利用率が高い状態が続いており、医療現場はぎりぎりの状態にあります。
- ・ 感染者数を減らすために、もう一踏ん張りの対策が必要であると考えております。
- ・ 最近の変異株と言われるウイルスが主流になってきていると考えておりますが、この変異株は感染力が高いとされていますので、人との接触の場面でのより確実な対策が必要です。
- ・ 本日は、家庭内あるいは通勤、通学時の具体的な行動を示していただきましたが、府民の皆様には、どういうことに注意すればよいかということをご確認いただき、ぜひ実践をしていただきますようお願いいたします。以上です。

**【知 事】**

- ・ 感染者数が高止まりし、それに伴い、医療現場へ負荷がかかっています。
- ・ まさに今が正念場で、少しでも感染者を減らす努力が必要ですので、ぜひとも皆様の御協力をお願いいたします。
- ・ また、医師会等と連携して、医療提供体制の拡充にもさらに努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。
- ・ 次に、京都市の三科危機管理監から、御意見をよろしくお願ひいたします。

### 【京都市危機管理監】

- ・京都市における一週間の感染者数ですが、先週5月9日から15日が652人と過去最高になっています。
- ・本日は75人、昨日は92人と低めではありますが、月曜日、火曜日の数字であることを十分に踏まえて、考える必要があると思っております。
- ・20代の方々の増加が顕著で、5割を超える日がございます。
- ・ゴールデンウィークの影響も出ていると思われるため、今一度、緊急事態措置での行動抑制を市民の方々に積極的をお願いをして、御理解、御協力をいただく必要があると認識しております。
- ・また、ワクチンの関係ですが、20日から集団接種の申し込みが始まりますが、ワクチンの関心が高いため、申し込みが集中する可能性が高く、そのことで不安感をお持ちの高齢者も多くおられます。
- ・こうした中で、今回接種機会が発表されていること、また、会場の選択肢が広がることは大きなメリットだと思っておりますし、安心に繋がると思っております。
- ・ワクチンの打ち手の調整などを、府市の保健部局間で行っていく必要がございますので、よろしく申し上げます。以上でございます。

### 【知 事】

- ・この間、京都市とは、営業時間短縮要請の見回り、また、路上での飲酒の見回り等、連携して実施してきましたし、積極的な情報共有、保健事業部での共有も行ってきました。ワクチンについても、府民の皆様への期待や、経験したことのない大規模接種でもありますので、府市協調で進めてまいりたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。
- ・他に御意見がなければ、御説明しました事務局案のとおり、京都府における緊急事態措置を改定しまして、引き続き感染拡大防止のために、府民の皆様、事業者の皆様へ要請をまいりたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
- ・その他、各部局から報告事項がなければ、本日の会議の総括を申し上げたいと思っております。
- ・人の流れを見ますと、緊急事態宣言前と比べると減少しておりますが、ゴールデンウィーク後の状況を見ますと、若干上昇に転じているような傾向もあり、府内の感染状況は、依然高止まりとなっておりますが、ここでもう一段、気を引き締め直して、感染者数を減少に転じさせ、府内の医療提供体制を守ることが、どうしても必要だと考えておりますので、関係部局においては、次の2点について万全の対応をお願いします。
- ・1点目は、本日、最近の感染状況を踏まえて、発熱等の症状のある方への要請、それから家庭内感染の防止対策を新たに要請することとしました。
- ・かなり細かい内容となっておりますが、足元の感染を抑えるためには極めて重要な事項だと考えておりますので、この措置をできるだけ多くの方に、確実に実施していただくためにも、府民、事業者の皆様、学校現場、市町村、関係団体など様々な方に可能な限り丁寧に広報して、要請をしていただくようお願いします。
- ・2点目は、府内の感染状況、病床使用率の高さは、まだまだ予断を許さない状況ですので、医療

提供体制の拡充等、また、ワクチン接種については、確実に実施できるように市町村の支援、取り組みを早急に進めていただくようお願いします。

- ・ 府民の皆様、事業者の皆様には、引き続き、またこれまで以上に、多大な御不便、御負担をおかけすることになります。
- ・ 大変心苦しく思っておりますが、まさに今が正念場だということをよく御理解いただいて、ぜひとも御理解、御協力を賜りたいと思っております。
- ・ 我々も医師会、京都市、市町村、様々な関係団体と協力して、全庁をあげて対策に取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様よろしく申し上げます。私からは以上です。

#### 【危機管理監】

- ・ 関係の部局長におかれては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取り組みをお願いいたします。
- ・ 松井議長、三科危機管理監におかれては、御出席いただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ 以上をもちまして、対策本部会議を終了いたします。